

大洲小学校 学校運営協議会だより

市川市立大洲小学校
学校運営協議会
第 13 号
令和4年6月3日

～学校運営協議会4年目 コミュニティ・スクールの充実にむけて～

コミュニティ・スクールとは、学校運営協議会を設置している学校をいいます。

大洲小学校は、コミュニティ・スクールとして4年目を迎えます。地域と学校のつながりをより一層深めていきたいと考えております。

第1回学校運営協議会概要

- 《日時》 令和4年5月27日（金）15時30分～16時30分
《場所》 市川市立大洲小学校 ランチルーム
《構成》 学識経験者・地域関係者代表・保護者代表・校長・教職員（計9名参加）
《次第》 ①委員の任命および市川版コミュニティ・スクールについて
②令和4年度学校運営の基本方針の承認及び意見 など

【協議会の内容】

① 下記の14名が学校運営協議会の委員として任命されました。また、協議会の会長に秋吉様、副会長に保坂様が選出されました。

次に、市川版コミュニティ・スクールについて、市川市教育委員会学校地域連携推進課から説明がありました。

コミュニティ・スクールは、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させ、協働しながら子供たちの豊かな成長を支える仕組みです。

「学校運営協議会」の役割として主に4つあります。

◇校長の作成する学校運営の基本方針を承認する。

◇学校関係者評価を行う。

◇学校運営に関する意見を教育委員会や校長に述べることができる。

◇教職員の任用に関する意見を、教育委員会に述べることができる。

また、中学校ブロックごとに「地域学校協働本部」が設置されています。学校のニーズを引き出し、地域のネットワークを活用して、様々な教育活動をサポートする組織です。「学校運営協議会」と「地域学校協働本部」が連携し、「地域とともにある学校づくり」を推進していきたいと考えております。

市川市立大洲小学校 学校運営協議会委員

	委員氏名	所属
1	岡部 徳子	大洲自治会 副会長
2	佐々木 和夫	市川南自治会 会長
3	加藤 幸知子	市川南3・4丁目自治会 会長
4	久保田 勝征	新田2・3丁目自治会 支部長
5	笠原 美佐子	大洲中ブロックコミュニティクラブ事務局長
6	下山 由美恵	民生委員児童委員
7	毛下 正治	大洲こども会育成会 会長
8	飯島 徹雄	大洲交通安全推進隊 隊長
9	草野 雅利	市川市立大洲小学校 PTA会長
10	保坂 絵里	地域学校協働活動推進員・民生委員児童委員
11	秋吉 マツ	元市川市立中山小学校長
12	横地 眞美恵	市川市立市川駅南公民館 館長
13	田中 敏則	市川市立大洲小学校 校長
14	村上 香織	市川市立大洲小学校 教頭

② 令和4年度学校運営の基本方針の承認及び意見（学校からの提案：協議）

《提案の概要》（抜粋）

本校の学校教育目標は「よくまなび よくあそび ～人生を拓く力の育成～」です。「学ぶときは一生懸命学び、遊ぶときは思いっきり遊ぶ」ような、「まなび」と「あそび」を両立する一方で、「まなび」と「あそび」の学校生活にあって、そのどこかで、どんなことでもいいので、子どもたちに「頑張った、できた、私はすごい！」という成功体験を味わわせてあげたいと考えています。

学校運営の基本方針を3点を掲げます。1点目は「子どもたち一人一人の自己実現」、2点目は「教職員一人一人の自己実現」、そして3点目に「地域とともにある学校」です。

「子どもたち一人一人の自己実現」については、授業や様々な活動において生徒指導の機能（自己決定の場面の設定する・自己存在感を感じさせる・共感的な人間関係を構築する）を生かし、自己指導能力を育成し、自尊感情・自己肯定感を高めていきます。わかりやすい授業、子どもの主体性を重視した行事の取り組み等、一人一人が尊重され生き生きと活動できる教育を心がけ、様々な場面で子どもたちが自己実現できるよう努めてまいります。

「教職員一人一人の自己実現」については、教職員の創意と工夫や能力を生かした学校経営に努めます。また、タブレット等、ICT機器の利活用を進め、授業改善にも積極的に取り組みます。さらに、多忙化解消のための働き方改革にも取り組みます。「子どもにとって最大の教育環境は教師自身」です。教師の自己実現は、子どもの自己実現、自己肯定感の高まりにつながります。

「子どもたちの自己実現」のためにも、「教職員の自己実現」のためにも、保護者や地域の方の協力は必要です。様々なご意見をいただきながら、保護者や地域の願いに応え、連携・協働と信頼を深め、「地域とともにある学校」を目指します。

今後とも、ご支援・ご協力をお願いいたします。



《協議の概要》（抜粋）

- コロナのため、昨年、一昨年と地域の行事も行えていないが、感染の状況をみながら、行事を徐々に復活したい。自治会主催の運動会も規模は縮小するが実施する。盆踊りも検討したい。また、ふるさとまつりに代わるお祭りについても考えている。子どもたちが喜び行事を地域として行うことで、学校の教育活動に貢献したい。
- 先生方だけでなく、地域の多くの大人の目で子どもたちを見守っていくことは大切。そのためにも、子どもたちが集いあえる場が地域の中に、複数あることが理想である。防災公園や子ども館のような場も大切だが、自治会や子ども会の行事が多くあることは大切なことだと思う。コロナの状況にもよるだろうが、集いあえる場を増やしていきたい。

学校運営の基本方針の提案につきまして、全会一致で承認が得られました。

【学校運営協議会の開催予定】

傍聴が可能です。協議会当日、開始時刻の10分前までに会場へ直接お越し下さい。

《第2回》	令和4年	7月	1日（金）	10時30分より	大洲小学校	少人数教室
《第3回》	令和4年	9月	9日（金）	15時00分より	大洲小学校	体育館
《第4回》	令和4年	11月	11日（金）	12時00分より	大洲小学校	少人数教室
《第5回》	令和5年	2月	10日（金）	15時00分より	大洲小学校	少人数教室

* 日程等につきましては、変更が生じる場合もございますのでご確認下さい。